

製造番号

配置期限
使用期限

8カプセル
750



A8

副作用救済制度
☎ 0120-149-931

総合 **かぜ** 薬

第②類医薬品

エピシロンGO

8カプセル

〈非ピリン系〉

かぜの諸症状に



牛黄

配合

開ケロ

効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法・用量

大人（15才以上）… 1回2カプセル 7才以上15才未満… 1回1カプセル
いずれも1日3回食後なるべく30分以内に服用してください。

用法・用量に関連する注意：小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量（6カプセル中）

アセトアミノフェン……………900mg	グアヤコールスルホン酸カリウム…240mg
無水カフェイン……………75mg	ノスカピン……………32mg
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩…3.5mg	ヘスペリジン……………90mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩……60mg	ゴオウ……………3mg

添加物：トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、マクロゴール、酸化チタン、ゼラチン、ラウリル硫酸Na

⚠ 使用上の注意

服用の際には、この説明文書をよくお読みください

してはいけないこと〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります〕

1. 次の人は服用しないでください。(1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬) 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気があらわれることがあります。) 4. 服用時は飲酒しないでください。5. 長期連用しないでください。

相談すること 1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の人。(4) 高齢者。(5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。(6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(8) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書をもって医師又は薬剤師に相談してください。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	め ま い	そ の 他	排 尿 困 難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
シ ョ ッ ク (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
間 質 性 肺 炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けてください。)
ぜんそく	

(2) 5~6回服用しても症状がよくなる場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください。 □のかわき

保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)(4) 本剤は使用期限内に服用し、期限を過ぎたものは服用しないでください。